

「続く」を支える。

ヤマタネ

2020 年 3 月期 決算資料における主な質疑応答

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今回の決算説明会は中止とさせていただき、5 月 29 日に当社HPへ決算説明資料を掲載させていただきました。ここでは、決算発表（5 月 22 日）以降にいただきました質疑についての回答要旨を記載いたします。

【Q1】

新型コロナウイルスによる業績への影響と業績予想算出の考え方を教えてほしい

A) 前期（2020 年 3 月期）における新型コロナウイルスの影響は、3 月後半から物流部門・食品部門で徐々に出てまいりましたが、通年で見れば大きな影響はございませんでした。

一方で、今期（2021 年 3 月期）業績予想における新型コロナウイルスの影響は、国内では、外食産業の需要の落ち込みを主因に、物流部門・食品部門ともに関連する売上が大きく減少する見込みです。また、海外引越や港運通関といった国際関連業務も需要の減退で大幅な売上減となる見込みです。なお、本業績予想は、新型コロナウイルス流行による経済活動への影響が上期中は継続し、その後収束に向かうという前提で算出しております。

【Q2】

新型コロナウイルスの影響による今後の見通しは。中期経営計画「ヤマタネ 2022 プラン」への反映はあるか

A) 中期経営計画への反映はいたしておりません。新型コロナウイルス影響の収束状況を見極め、修正する必要がある場合には速やかに修正の上、開示いたします。

【Q3】

食品部門において、コメの価格が高値で推移し、消費も低迷する中で販売を伸ばすことが出来た要因は何か

A) 既存得意先に対して顧客ニーズに応じた営業展開を行い、既存得意先のシェア向上を実現するとともに、新規開拓においても大手量販店やコンビニエンスストア等の有力先を獲得できたことが、販売数量増および売上増につながったと考えております。

【Q4】

精米の販売量が10%増えているが、新型コロナウイルスの影響で3月に買いだめが発生したためか

A) 確かに今年の 3 月は精米の販売量は一時的に増加いたしました。しかしながら通年で見ますと、買いだめの影響は数%程度であり、増加の大半は年間を通じてコンスタントに販売が好調であったためです。

【Q5】

決算説明資料P12の「印西アーカイブズ庫」の着工と完成予定はいつか

A) 印西新拠点におけるアーカイブズ庫の着工は 2020 年 2 月、完成予定は 2021 年 3 月です。

【Q6】

決算説明資料P22「今期の取組み」の物流セグメントに「物流不動産のフル稼働とノンアセットでの拡大」とあるが、具体的にどのようなことか

A) ①荷主企業様の入れ替えに伴い、物流不動産の物件の一部に空きが生じておりますが、これを埋めてフル稼働させること、②自ら所有する倉庫に加えて、賃借した倉庫も利用することで幅広い顧客ニーズ（賃貸面積や場所等）にお応えすること——の 2 点です。

【Q7】

2020 年 2 月開設の埼玉松伏営業所について、業務内容・取扱貨物・売上高はどの程度になるか

A) 同営業所は大手食品メーカー様の配送センター業務の拡充を担っております。荷主企業様専用の物流センターであるため、売上高等につきましては非公表とさせていただきます。

【Q8】

現行の中期経営計画「ヤマタネ 2022 プラン」について、最終年度の 2022 年 3 月期には売上高 640 億円、営業利益 42 億円としているが、見直しはあるか。あるとしたら数値目標を教えてほしい

A) 同プランにつきまして、現時点での見直しはございません。ただし、新型コロナウイルス影響の収束状況を見極め、修正する必要がある場合には速やかに修正の上、開示いたします。

【Q9】

2020年5月22日開示の「役員の異動に関するお知らせ」において、取締役3名が新たに内定したとあるが、増員した理由は

A) 弊社の定款におきまして、取締役は13名が上限となっておりますが、近年は10名に満たない人数で対応しておりました。今般11名に増員いたしました。これは、当社の「コーポレートガバナンスに関する基本方針」で定めているように、取締役の選任については、専門知識や経験等が異なる多様な取締役でバランス良く構成し、多様性と当社の適正規模の観点から行うこととしており、国際経験豊富な独立社外取締役、物流業務の経験が豊富なグループ子会社の社長、そして経理経験の豊富な経理部長の3名を新たに取締役に加えることにより多様性の充実に図ったものであります。

以上

〈ご留意事項〉

本資料は、投資家の皆様へのご参考として掲載しております。ご質問に対する回答の全てをそのまま書き起こしたのではなく、当社の判断で簡潔にまとめたものであることを予めご了承くださいますようお願いいたします。